

製造業安全対策官民協議会
第 1 回サブワーキンググループ（向殿 SWG）検討会
議事要旨

平成 29 年 6 月 19 日（月） 15：00～16：45
安全衛生総合会館 8 階 大会議室

1 出席者

資料 1-1（出席者名簿）のとおり

2 議事

（1）本 SWG の目的、検討事項、当面のスケジュールについて

事務局より資料 1-1（出席者）資料 1-2（情報公開の取扱い）について説明した後、資料 2-1 に基づき、本 SWG の目的、検討事項、当面のスケジュールについて確認した。

（2）調査の方法について

中災防より資料 2-2～2-4 に基づき、OSHMS の調査及び RA に関する調査について説明を行った。その後、予め提出のあった意見を紹介し、質問及び意見を聴取した後、下記のとおり決定した。

○ 各団体あて調査依頼文

- ・ 依頼文に官民協議会 SWG 向殿座長名を入れる。
- ・ 問合せ先を明示する必要があるため、「連絡先」を「お問合せ先」に変更する。
- ・ 協議会の設置、目的を入れる必要がある。 → 設置目的については調査依頼文の冒頭に既に入っている。調査の目的については、記中に追記する。

○ 調査票共通

- ・ 個人情報の取扱いについて、定型文を入れる。
- ・ 「労働者」数、「関係請負人の労働者」数の定義について、MS、RA で合わせた上で、明記する。
- ・ 労働災害発生件数の定義について、MS、RA で合わせた上で、明記する。

その他の細かな修正については、向殿座長一任とすることとなった。

（3）労働安全衛生マネジメントシステムに関する調査の調査票について

中災防より資料 3-1 に基づき説明を行った。その後、予め提出のあった意見を紹介し、質問及び意見を聴取した後、下記のとおり決定した。

- ・ OSHMS と OHSMS は OSHMS に合わせる。
- ・ 「運用」、「導入」、「検討中」の定義を整理する。
- ・ 問 1-3 「安全衛生水準」の定義については「主観でよい」こととする。
- ・ 問 2-1 OSHMS の「効果」は、「労働災害防止の効果」と修正する。
- ・ 問 2-1 「災害発生時の避難訓練」は、「火災や地震など災害発生時の避難訓練」と修正する。
- ・ 問 2-1 「火災等非常時の対応・定順所の周知徹底」は、「非常時作業時の～」と修正する。

その他の細かな修正については、向殿座長一任とすることとなった。

(4) リスクアセスメントに関する調査の調査票について

中災防より資料 3-2 に基づき説明を行った。その後、予め提出のあった意見を紹介し、質問及び意見を聴取した後、下記のとおり決定した。

- ・ 製造設備の概要のチェック枠に「その他（「自由記入）」を追加する。
- ・ リスクアセスメントを実施していない事業場もあることから、はじめに、リスクアセスメントを実施しているか実施していないかの質問を用意し、「リスクアセスメントは実施していない」を選択した場合は「実施体制や実施方法等の質問には回答不要」と明記する。
- ・ 労働者、安全管理者、総括安全衛生管理者、残留リスク等の安全衛生用語の定義について、厚生労働省の安全衛生用語が掲載されているホームページのリンクを掲載する。
- ・ 問 13～問 14、問 38～問 42 の「元方事業者」「関係請負人」については、元請、発注元、下請、協力会社など例示をつけるほか、分かりにくい表現を修正する。
- ・ 問 12～問 14「入手していますか」という表現を「提供を受けていますか」に修正する。
- ・ 問 19 のキの予見可能な誤使用及び危険行動について、「意図的」と「非意図的」を分割する。
- ・ 問 28「多額」の定義が曖昧であるため、「予算の確保に時間がかかる場合」などの例示を記載する等の工夫をする。
- ・ OSHMS の調査項目にある「実施に当たって困っていること」及び「支援が必要なこと」についての質問を追加する。
- ・ アンケートの回答者について「事業場の安全衛生管理を実際に担当されている方」とし、対象者を明確にする。
- ・ その他主語が不明確な質問について、主語を明確にする。

その他細かな修正については、向殿座長一任とすることとなった。

(5) 設備点検・補修・更新基準の標準化について

厚生労働省及び三菱ケミカルリサーチより資料 3-3 に基づき説明を行い、質問及び意見を聴取した。主な内容は下記のとおり。

- ・ 鉄鋼業は平成 28 年度にも同様の調査を行っているが、鉄鋼業も再度参加することになるか。
→ 鉄鋼業からは、委員会の委員やノウハウを提供してもらいたいと考えている。前回は製造設備が主であったが、今回は業種特有の製造設備というよりは、通路や階段等の業種横断的な共通の設備等を主に調査したいと考えている。
- ・ アンケートの実施はいつ頃か。OSHMS と RA のアンケートと重なるのは避けて欲しい。
→ 調査項目等を専門家委員会で議論をする必要があるため、10 月から 11 月に調査結果を集計することを目指して準備している。中災防の調査よりも時期的に遅くなる予定。

3 その他

(1) 次回以降のスケジュールについて

事務局より下記のとおり次回以降のスケジュールを説明した。

- ・ 第 2 回 SWG 平成 29 年 8 月 8 日（火）13:30～ 中災防 8 階大会議室
- ・ 第 3 回 SWG 平成 29 年 9 月 11 日（月）10:00～ 中災防 5 階 CD 教室